

# 羅針盤

日本共産党  
三菱伊丹委員会  
2019年6月  
212号

しんぶん赤旗  
ご購入ください  
日刊 3497円  
日曜版 930円



(写真)政策会を交わしたれもが自分らしく暮らせる明日へ。掲げる市民連合の人たちと野党各派の代表。29日、参院議員会館

## 参院選 1人区 候補者一本化 市民連合と5野党・会派の「共通政策」

5月29日、安倍政権打倒をめざし、市民連合と5野党・会派が合意した「共通政策」と野党の署名した内容をご紹介します。

### 市民連合の要望書

来る参院選挙において、以下の政策を掲げ、その実現に努めるよう要望します。

#### だれもが自分らしく暮らせる明日へ

- 1 安倍政権が進めようとしている憲法「改定」とりわけ第9条「改定」に反対し、改憲発議そのものをさせないために全力を尽くすこと。
- 2 安保法制、共謀罪など安倍政権が成立させた立憲主義に反する諸法律を廃止する。
- 3 膨張する防衛予算、防衛装備について憲法9条の理念に照らして精査し、国民生活の安全という観点から他の政策の財源に振り向けること。
- 4 沖縄名護市辺野古における新基地建設をただちに中止し、環境の回復を行うこと。さらに、普天間基地の早期返還を実現し、撤去を進めること。
- 5 東アジアにおける平和の創出と非核化の推進のために努力し、日朝平壤宣言に基づき北朝鮮の核・ミサイル開発問題解決、核・ミサイル開発阻止に向けた対話を再開すること。
- 6 福島第一原発事故の検証や、実効性のある避難計画の策定、地元合意などのないままの原発再稼働を認めず、再生可能エネルギーを中心とした新しいエネルギー政策の確立と地域社会再生により、原発ゼロ実現を目指すこと。
- 7 毎月勤労統計調査の虚偽など、行政における情報の操作、捏造(ねつぞう)の全体像を究明するとともに、高度プロフェシショナル制度など虚偽データに基づいて作られた法律を廃止すること。

(2面に続く)



リストラ・長時間労働 困ったこと、悩みがあったら 秘密厳守  
働くルール110番 TEL 072-781-0122

日本共産党三菱電機伊丹委員会 伊丹市千僧6-218 革新会館内 E-Mail: melcojcp@osk3.3web.ne.jp

8 2019年10月に予定されている消費税率引き上げを中止し、所得、資産、法人の各分野における総合的な税制の公平化を図ること。

9 この国のすべての子ども、若者が、健やかに育ち、学び、働くことを可能とするための保育、教育、雇用に関する予算を飛躍的に拡充すること。

10 地域間の大きな格差を是正しつつ最低賃金「1500円」を目指し、8時間働けば暮らせる働くルールを実現し、生活を底上げする経済、社会保障政策を確立し、貧困・格差を解消すること。また、これから家族を形成しようとする若い人々が安心して生活できるように公営住宅を拡充すること。

11 LGBTSに対

日本共産党三菱電機伊丹委員会

する差別解消施策、女性に対する雇用差別や賃金格差を撤廃し、選択的夫婦別姓や議員間男女同数化(パリテ)を実現すること。

12 森友学園・加計学園及びび南スーダン日報隠蔽(いんべい)の疑惑を徹底究明し、透明性が高く公平な行政を確立すること。幹部公務員の人事に対する内閣の関与の仕方を含め、内閣人事局の在り方を再検討すること。

13 国民の知る権利を確保するという観点から、報道の自由を徹底するため、放送事業者の監督を総務省から切り離し、独立行政委員会で行う新たな放送制を構築すること。

2019年5月29日

私たちは、以上の政策実現のために、参議院選挙での野党勝利に向けて、各党とともに全力で闘います。

安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合

上記要望を受け止め、参議院選挙勝利に向けて、ともに全力で闘います。

立憲民主党代表

枝野幸男

国民民主党代表

玉木雄一郎

日本共産党委員長

志位和夫

社会民主党党首

又一征治

社会保障を立て直す国民

会議代表

野田佳彦



30 選挙区で一本化

☆5月29日の5野党・会派の会談では、全国32ある1人区のうち19選挙区で合意、合意済みあわせ30選挙区となりました。

残る鹿児島、宮崎両選挙区でも早期合意をめざすとともに、各選挙区で与党候補に勝てるよう「最大限の協力」を図ることで一致しました。

残業代がなくても十分に生活できる ー 大幅賃上げと働きすぎ解消で、「ほんとうの豊かさ」を実現します。だれもが経済的、時間的にゆとりをもち、消費も活発になって、本物の「経済好循環」をつくれます。

8時間働けば  
ふつうに暮らせる社会に

日本共産党

☆最低賃金 時給1500円へ

いますぐ全国どこでも1000円  
中小企業への賃上げ支援を1千倍に

☆「残業代ゼロ」制度の廃止

残業上限は「月45時間」に

☆正規雇用が

当たり前のルールを

「生涯ハケン」制度をやめさせる

伊丹市千僧6丁目218 電話072(781)0122 FAX072(781)2842 Mail: melcojcp@osk3.3web.ne.jp